

東京教区時報

第1053号
2007年10月21日発行
日本聖公会東京教区
港区芝公園3-6-18
編集人 伊藤裕元

WEB: <http://www.nskk.org/tokyo/index.htm> E-MAIL: comm.tko@nsk.org
Phone: 03-3433-0987, Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

◇10月の代祷・信施奉献先

▽浅草聖ヨハネ教会日曜給食活動のため▽月島聖ルカ保育園のため▽こどものためのミニストーリーの働きのため▽教役者緊急援助資金のため第3主日)▽社会事業の日(28日)

◇堅信受領

10月14日 聖アンデレ教会で
▽佐々木信雄▽鈴木貴裕(聖アンデレ)

◆とこしえの平安

10月10日 山田 正一(59) 目白

◇秋のバザー(4) ▽11月

4日 聖ガブリエル教会(12時〜15時) ▽10日 聖バルナバ教会(11時半〜14時半)・葛飾

茨十字教会(葛飾学園主催・11時〜14時半) ▽11日 聖愛教会(12時半〜14時)・清瀬聖母教会(11時1分〜14時半)
▽教区HP技術者養成講座
11月3日(土・休) 14時から教区会館で。各教会HPの作成からアップロードにいたる実技講習。申込受付中(締め切り間近)。詳細は教区HP参照。

今週・来週の予定 10月21日~11月3日

- 21(日) 聖霊降臨後第21主日
- 22(月) 財政委員会
- 23(火) 銀座朝祷会
臨時常置委員会
- 24(水) 主教会(青森 ~26日)
- 25(木) 信仰と生活委員会
- 28(日) 聖霊降臨後第22主日
主教巡回
小金井聖公会
- 31(水) 主事会議
- 11月
1(木) 墓地礼拝
2(金) 墓地礼拝
教区企画室
- 3(土) HP技術者養成講座

▽浦安集会在「伝道所」認可へ「浦安セミナリオ」の主催者であり東京教区とも交流機会の多い市川聖マリア教会浦安集会在、9月18日付で横浜教区浦安伝道所に認可された。
「補完訂正」前号「教区墓地礼拝」案内記事中、「八王子/東京/南多摩霊園」の礼拝時間を「14時」と補完します。

《掲載記事の転用可(事前連絡要)》

今年神学院を卒業し新任地に着いてすぐイースターを迎えた。信徒さんの家庭や病院を訪問することになっていった。その中に末期ガンの患者がいた。彼はガンの宣告を受けたとき、聖母マリア様が夢の中に顕れて非常にならぬ暖かく安らかな体験をしたそうだった。その後、練馬聖ガブリエル教会を訪ねて来られ、今年2月には奥様と共に洗礼を受け、6月には堅信も受ける予定であった。

《恵みに生かされて》

彼が残してくれたもの

聖職候補生 卓 志 雄

を宣べ伝えることはもつと大変だな。様々な偏見と先入観と闘わなければいけないから……。わたしはあなたを応援するよ。立派な牧師になってください。お祈りします。何らかの慰めの言葉を伝えようとしたわたしが、むしろ慰められた。
2 週間後のある日の夜、1本の電話があった。彼が亡くなられたとの知らせだった。急いで病院に駆けつけ彼の前で、魂の平安のため、また主に許された出会いに対して感謝の祈りを捧げた。主が備えてくださった道を歩み始めたわたしに、イエス様は彼を通してこれから歩んでいく勇氣と力という恵みを与えてくださったに違いない。
今年の諸魂日が近づいてきた。(練馬聖ガブリエル教会勤務)

常置委員会報告(10月9日)

*主教会開催(10月24～26日・青森)、08年ランベス会議へ出席回答書提出ほか、主教報告。
*退職聖職の主日礼拝奉仕を調整、教区HPのリニューアルに際し各教会・礼拝堂へ修正等の申し出を要請、9月末財務状況、08年エ教区と共催の平和会議打合せへ担当者派遣など、主教チャプレン、各主事報告を了承。
*年末で任期終了する各常設委員会及び専門委員会の次期委員長を推薦(一部、継続審議)。
*聖公会八王子幼稚園園則変更(入園料改定)の件を了承。
*教区会に囑託司祭を番外議員として招く件を了承。
*教区派遣により数年間礼拝奉仕など協力頂いた退職聖職への

信仰と生活委員会主催
【晩秋の信徒講座】

《神様からの賜物を》

11月16日(金)
講師：竹内謙太郎司祭

《悲しむ人と共に苦しむ》

～支え合うコミュニ
ニティを目指して～
11月30日(金)
講師：鈴木剛子
(グリーンフ・カウンセラー)

時間：19時～21時
会場：教区会館3F
参加費：各500円
照会：教区宣教主事

謝礼を協議し、了承。

正義と平和協議会

運営委員会報告(10月10日)

*教員への君が代・日の丸強制問題Ⅱ李議長と打田人権委員長会談。人権委員会が活動として取組む旨を確認。
*「協議会運営規則」修正案Ⅱ協議会の議を経て常置委員会宛提出する。

*08年度活動計画および予算案Ⅱ草案を協議、提出へ。
*「正義と平和便り」の発行企画Ⅱ11月23日に配付予定。
*議長(李司祭)休暇に伴う議長臨時代理に運営委員・田光信幸司祭を互選(10月10日～12月17日)。
*教区活動の広い領域を視野に入れた資料・文集を明年、発行できるように企画を検討中(主教談話)。

【学びと働きから】59

心臓病児の保育活動

心臓病を抱える子どもたちの保育活動：都内では「こじか園」「こぐま園」「こぼと園」がある。現在はそれぞれ立川市羽衣児童館、代々木ふれあい会館、浅草聖ヨハネ教会を借りて、4～10数人が通う。年1回の3園交流会が聖ヨハネ教会であるという聞き、出向いてみた。

朝9時半すぎ。保育の場、教会ホールに入ったとたん飛びこんできたのは、「いらっしやい。お名前は？」との元気な声の可愛いご挨拶。4歳のHくんだと、あとでわかった。親子で通う週2回の保育では、子どもたちは一人ひとり見守られなが

ら、自由遊び・紙芝居・お弁当・眠り：など、10時から14時まで思い思いの時を過ごしている。保母さんたちの動きは忙しい。保母さんや保護者に聞いてみた。3園とも開設後、約30年。病を抱え家にもりがちになる子どもにも社会性を学び、豊かな幼児期を過ごさせたい親の切なる願いから生まれた園。在園・卒園児の保護・保育者、施設などの支援のもとに、現在は市や区の補助もあるが厳しい状況下の活動。医学の進歩で入園前に手術が受けられるようにはなったが、どの園の母親も「園」があることが親同志の育児や医療の情報交換の場となり心強い、と。

教区が9月代祷・信施奉献先に挙げている活動。 「内ヶ崎」

《今、この教会では…》

真光教会

婦人会活動の活発さが当教会の特徴になっていますが、今回はその中でも、園芸部のめざましい働きについてインタビューし、報告いたします。敷地内には聖書にゆかりのぶどう・オリーブ・いちじく・ヒソップが生え、四季、咲き誇る花々はカナン・カラー・チューリップ・月下美人等。その上、サツマイモ・びわ・ブルーベリー・金柑・茗荷などの実りも。女性中心の園芸部では土を掘り返し、施肥し、草取り、収穫に精を出しています。文字通りの収穫感謝の奉獻と、その後の愛餐の分かち合いが素晴らしい歳時記となっています。 (松田正人)